

日没時間が早まります 歩行者・自転車の見落としに注意しましょう

夜間、深夜の事故防止 高齢者が事故に遭うケースが多い

交差点事故をなくそう 歩行者・自転車 再確認

《過労運転の防止》

- 「ぼ〜っと」すると、目は開いていても、見えていません「その運転、大変危険です」
- こまめに休憩をとりましょう (2時間走行15分休憩)

バックする時 「たぶんいないだろう・・・」は、ダメ

信号待ち車への追突 漫然運転、わき見運転に注意しましょう

～2時間走行、15分休憩～

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

早朝6時前 街灯がなく、まだ薄暗かった 国道で歩いていた50歳男性

後ろから来た軽貨物車にはねられ死亡

- ◇真っ暗な早朝に、車道を散歩してる高齢者を見かけることがあります◇
- ◇夜間、早朝、「人はいないだろう」と・・・漫然と運転することは危険です◇
- ◇夜間は、歩行者が見えづらくなるので、「ハイビーム」を活用しましょう◇

2024/10/03(木)

3日午前6時前、熊本県の国道で、近くに住む男性(50)が歩いていたところ、後ろから走ってきた軽貨物車にはねられ、腰などを強く打ち、病院に運ばれましたが、およそ1時間後に死亡が確認されました。現場は片側1車線の直線の道路で、付近に街灯はなく、事故当時はまだ薄暗かったということです。軽貨物車を運転していた男性(48)は「ぶつかるまで気付かなかった」と話しているということです。

交差点 右折の軽乗用車にはねられ 横断中の91歳女性、死亡

女性は横断歩道のないところを歩いていた

- ◇ショートカット右折をしない (道路交通法にも禁止)◇
- ◇ショートカット右折は、ミラーとピラーの「死角」をつくる、歩行者を「見落とす」◇
- ◇右折時は、「大きく曲がって」、ミラーとピラーの「死角」をつくらない◇

2024/10/2(水)

2日午後3時半前、新潟県の交差点を歩いて横断していた女性(91)が、右折で交差点に進入した女性(67)が運転する軽乗用車にはねられ死亡しました。警察によると、横断歩道ではない部分を歩いていたのはねられました

深夜12時 信号交差点 横断していた男性 乗用車にはねられ死亡

男性は歩道まではね飛ばされていましたが

警察は、男性が横断歩道を渡っていたか？

どちらの信号が青だったか？調べています

- ◇夜間、早朝も道路を横断する歩行者がいます◇
- ◇夜間、早朝、「人はいないだろう」と・・・漫然と運転することは危険です◇
- ◇夜間は、歩行者が見えづらくなるので、「ハイビーム」を活用しましょう◇

2024年10月3日(木)

3日深夜12時半すぎ、山形県の国道の信号交差点を、横断していた男性(21)が左から来た乗用車にはねられ、意識不明の状態でも病院に搬送されましたが、午前1時15分に死亡が確認されました。乗用車を運転していた会社員の20代の男性も腕の痛みを訴え、病院に搬送されています。はねられた男性は、道路脇の歩道まではね飛ばされたということです。近くの道路脇の電柱には乗用車が衝突した跡が残っていました。警察は男性が横断歩道を渡っていたかや、どちらの信号が青だったかなど、事故の詳しい原因を調べています。